



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場会社名 日本製麻株式会社

上場取引所

東証二部

コード番号 3306

URL <http://www.nihonseima.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中本 広太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 池田 明穂 TEL (078) 332-8251

四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期 第2四半期の連結業績 (平成24年4月1日 ~ 平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期 第2四半期	2,464	△3.3	△71	—	△75	—	△161	—
24年3月期 第2四半期	2,549	△12.5	21	△88.0	8	△94.9	△144	—

(注) 包括利益25年3月期 第2四半期 △144百万円 (—%) 24年3月期 第2四半期 △195百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期 第2四半期	△4.41	—
24年3月期 第2四半期	△3.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期 第2四半期	4,625	1,529	21.8
24年3月期	4,863	1,675	23.8

(参考) 自己資本 25年3月期 第2四半期 1,006百万円 24年3月期 1,157百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日 ~ 平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	4,999	△4.2	73	△15.8	66	12.1	△23	—	△0.63	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 ()、除外 一社 ()
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	36,733,201株	24年3月期	36,733,201株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	54,672株	24年3月期	54,123株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	36,678,843株	24年3月期2Q	36,680,170株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 通期の業績予想につきましては、前回(平成24年5月10日)発表予想を修正しております。詳細につきましては平成24年11月8日付「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年9月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要を背景に内需主導のもとで緩やかに回復する兆しが見られました。一方、欧州債務問題による海外経済の減速や長期化する円高および消費税増税を巡る動きもあり、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような経済状況のもと、当社グループの各事業においては成長戦略の実現を目指すとともに、財務体質の改善、リスク管理、およびコスト構造改革による「経営基盤の強化」に取り組んでおりますが、食品事業およびマット事業では原材料価格の高騰や需要の減少などにより厳しい状況での推移となりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,464百万円（前年同四半期比3.3%減）、営業損失は71百万円（前年同四半期は21百万円の営業利益）、経常損失は75百万円（前年同四半期は8百万円の経常利益）、四半期純損失は161百万円（前年同四半期は144百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(産業資材事業)

産業用包装資材の輸出援助米用および米麦用麻袋では需要の増加があったものの、紙袋資材では復興需要の減少などから各納入取引先における生産の縮小や海外への生産基地のシフトによる影響を受け受注の減少となりました。その結果、売上高は519百万円と前年同四半期と比べ1百万円（0.3%）の減収、営業利益は10百万円と前年同四半期と比べ2百万円（20.8%）の減益となりました。

(マット事業)

自動車用フローアマットは、補助金効果やアジア向け需要は回復傾向にありましたが、低価格車用マットが中心となり、高級車用マットの受注の減少と原材料の高騰およびタイ国の人件費の上昇により収益の低下となりました。その結果、売上高は965百万円と前年同四半期と比べ139百万円（16.9%）の増収、営業損失は33百万円（前年同四半期は30百万円の営業利益）となりました。

(食品事業)

パスタの需要は底堅いものの、中近東諸国からの輸入品の増加により市場では供給過多となり価格競争が熾烈を極め、主力のパスタ製品は大幅な出荷数量の減少となりました。また、レトルト製品ではリニューアルや新製品導入およびプライベートブランドの開発により堅調に推移しました。その結果、売上高は954百万円と前年同四半期と比べ106百万円（10.0%）の減収、営業損失は56百万円（前年同四半期は22百万円の営業損失）となりました。

(不動産開発事業)

土地賃貸等の売上高は25百万円と前年同四半期と比べ6百万円（32.8%）の増収、営業利益は8百万円（前年同四半期は0百万円の営業利益）となりました。なお、旧ホテル跡地開発の「イータウンとなみ」は7月に一部オープンとなり、第2次開発が進んでおります。

なお、水産事業、その他事業については、事業を廃止しているため前年同四半期との比較は行っておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は4,625百万円、前連結会計年度末と比較して238百万円の減少となりました。主な要因は、流動資産では原材料及び貯蔵品の減少91百万円、受取手形及び売掛金の減少68百万円、固定資産では投資その他の資産その他の減少85百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末における負債は3,095百万円、前連結会計年度末と比較して92百万円の減少となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少142百万円、長期借入金の増加93百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は1,529百万円、前連結会計年度末と比較して145百万円の減少となりました。この結果、自己資本比率は21.8%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績につきましては、平成24年11月8日の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。なお、これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	417,936	388,468
受取手形及び売掛金	935,167	866,799
商品及び製品	282,052	315,161
仕掛品	132,606	159,724
原材料及び貯蔵品	501,534	410,329
繰延税金資産	56,276	52,514
その他	35,419	25,591
貸倒引当金	△1,500	△1,415
流動資産合計	2,359,493	2,217,175
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	349,132	342,726
土地	1,464,091	1,466,745
その他(純額)	188,438	168,961
有形固定資産合計	2,001,663	1,978,433
無形固定資産	9,532	21,109
投資その他の資産		
その他	609,714	523,729
貸倒引当金	△117,189	△115,238
投資その他の資産合計	492,524	408,490
固定資産合計	2,503,720	2,408,034
資産合計	4,863,213	4,625,209
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,069,584	926,711
短期借入金	42,000	96,000
1年内返済予定の長期借入金	327,901	330,192
未払法人税等	21,323	6,641
賞与引当金	31,190	48,085
事業撤退損失引当金	47,147	39,729
その他	294,874	255,689
流動負債合計	1,834,020	1,703,049
固定負債		
社債	150,000	150,000
長期借入金	959,908	997,356
退職給付引当金	142,627	138,276
長期預り保証金	79,535	79,535
その他	22,027	27,766
固定負債合計	1,354,098	1,392,934
負債合計	3,188,118	3,095,984

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,836,660	1,836,660
資本剰余金	17,380	17,380
利益剰余金	△556,910	△718,827
自己株式	△4,630	△4,647
株主資本合計	1,292,500	1,130,565
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△25,320	△21,636
為替換算調整勘定	△109,573	△102,044
その他の包括利益累計額合計	△134,894	△123,680
少数株主持分	517,488	522,341
純資産合計	1,675,095	1,529,225
負債純資産合計	4,863,213	4,625,209

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	2,549,818	2,464,558
売上原価	1,992,978	2,012,468
売上総利益	556,840	452,089
販売費及び一般管理費	535,062	523,728
営業利益又は営業損失(△)	21,777	△71,638
営業外収益		
受取利息	2,205	1,792
受取配当金	4,137	4,183
為替差益	269	14,461
その他	3,808	2,641
営業外収益合計	10,421	23,079
営業外費用		
支払利息	16,479	19,361
シンジケートローン手数料	3,000	3,000
その他	4,324	4,577
営業外費用合計	23,804	26,938
経常利益又は経常損失(△)	8,394	△75,497
特別利益		
投資有価証券売却益	1,920	—
特別利益合計	1,920	—
特別損失		
減損損失	91,014	—
災害による損失	33,141	—
投資有価証券評価損	84	—
事業撤退損失引当金繰入額	22,750	—
特別損失合計	146,991	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△136,676	△75,497
法人税、住民税及び事業税	7,862	7,877
法人税等調整額	△350	81,215
法人税等合計	7,511	89,092
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△144,188	△164,590
少数株主利益又は少数株主損失(△)	538	△2,672
四半期純損失(△)	△144,726	△161,917

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△144,188	△164,590
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,686	3,684
為替換算調整勘定	△31,506	16,053
その他の包括利益合計	△51,193	19,737
四半期包括利益	△195,381	△144,853
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△179,189	△150,704
少数株主に係る四半期包括利益	△16,191	5,851

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△136,676	△75,497
減価償却費	47,317	37,974
減損損失	91,014	—
投資有価証券評価損益(△は益)	84	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,920	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,618	△2,051
賞与引当金の増減額(△は減少)	26,680	17,357
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△3,765	△5,144
事業撤退損失引当金の増減額(△は減少)	△57,054	△7,417
受取利息及び受取配当金	△6,343	△5,975
支払利息	16,479	19,361
売上債権の増減額(△は増加)	△36,417	72,445
たな卸資産の増減額(△は増加)	△43,053	42,332
仕入債務の増減額(△は減少)	94,531	△146,056
災害損失	33,141	—
その他	△58,086	△23,879
小計	△36,685	△76,550
利息及び配当金の受取額	4,922	4,496
利息の支払額	△16,948	△19,558
法人税等の支払額	△40,040	△20,184
営業活動によるキャッシュ・フロー	△88,752	△111,798
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△30,604	△9,053
投資有価証券の取得による支出	△109,887	△27,002
投資有価証券の売却による収入	11,523	37,006
貸付けによる支出	△18,000	—
貸付金の回収による収入	1,050	1,505
預り保証金の受入による収入	500	—
預り保証金の返還による支出	—	△9,500
その他	△217	644
投資活動によるキャッシュ・フロー	△145,635	△6,400
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	54,000	54,000
長期借入れによる収入	287,000	295,000
長期借入金の返済による支出	△135,691	△255,261
少数株主への配当金の支払額	—	△998
リース債務の返済による支出	△3,462	△4,057
その他	△30	△17
財務活動によるキャッシュ・フロー	201,816	88,664
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,367	65
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△35,939	△29,467
現金及び現金同等物の期首残高	349,543	417,432
現金及び現金同等物の四半期末残高	313,604	387,965

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						合計
	産業資材 事業	マット 事業	食品事業	水産事業	不動産 開発事業	その他 事業	
売上高							
外部顧客への売上高	520,977	826,013	1,060,523	106,481	19,267	16,555	2,549,818
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	520,977	826,013	1,060,523	106,481	19,267	16,555	2,549,818
セグメント利益又は セグメント損失(△)	12,756	30,351	△22,891	1,886	897	△1,222	21,777

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)であります。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

前連結会計年度の末日に比して、当第2四半期連結会計期間の水産事業の資産の金額が145,988千円減少しております、これは、主として台風12号の被災に伴う災害損失の計上及び減損処理による有形固定資産の減少103,039千円、たな卸資産の減少16,306千円等によるものであります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

水産事業において減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結結果計期間においては91,014千円であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	産業資材事業	マット事業	食品事業	不動産 開発事業	
売上高					
外部顧客への売上高	519,535	965,350	954,085	25,586	2,464,558
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	519,535	965,350	954,085	25,586	2,464,558
セグメント利益又は セグメント損失(△)	10,099	△33,667	△56,950	8,879	△71,638

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)であります。

2. 水産事業は平成24年3月に、その他事業は第1四半期連結会計期間より事業を廃止いたしました。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。